



千代田東部小学校便り No. 24

夢に向かって、気づき・考え・行動する 児童の育成

渾身勉学
白鳥蘆花に入る

白鳥

自分大すぎ 友達大すぎ 学校大すぎ



令和3年 7月 7日
文責：五反田 康子



静岡県ではこのところの大雨で甚大な被害が出ています。本校地区も油断できません。昨年度のように、急遽、休校やお迎え等のお知らせ・お願いをするときがあるかも知れません。その際は、速やかな対応、よろしく願いいたします。マチコミメールにご留意ください。

また、7月の声を聞いた途端、県内の高校で「熱中症で救急搬送」というニュースが入ってきました。この時期、きっとどの学校も神経をとがらせているはず。「自覚症状のないまま進行し、自覚を覚えるときには危険な状態になっている」というところが恐ろしい病気です。同じ条件でも、その日の体調によって左右されてしまうところも怖いですが、本校では、熱中症指数の高い日には、**昼休みの時間に制限**をかけています。「ええ～、これくらいで？」「またあ？」という声も聞こえてきていますが、みんなきちんと守っていて素晴らしいです。熱中症は、いつなるかも分からず、**自覚症状がない分、予防第一**です。「自分の命は自分で守る」が基本。「気づき・考え・行動する」の習慣化で、「自分で判断・実行できる力」をつけておきたいところです。**傘差し登校**もその予防策の一つです。距離をとって、マスクを外して。適宜水分補給をして。しかし、「風の強い日など、やむをえないときは（班長判断で）無理をせずに。」とも伝えていきます。リーダーの判断・統率力に頼る部分も大きいですが、リーダーとしてのそういう力の育成にも期待しています。班長さんにはいつも助けられています。ご家庭でも声をかけてあげてください。また、ご家庭では、**早寝早起き朝ご飯で基礎体力・免疫力**をつけてあげてください。（来週は学年別プール参観、無事に行えますように！）

■ **学校評価アンケート**の提出、ありがとうございます。現在集計をしているところです。結果については今しばらくお待ちください。いじめ・体罰アンケートについては、現時点では「されていない」「ない」と回答いただき安心したところです。今後も、学校と家庭で手を取り合って、お子さんの健やかな成長を一緒に支援していきましょう。どうぞよろしくお願い申し上げます。

■ いただいたアンケートの中に、傘差し登校の件で「月曜は特に荷物が多く、傘もあるのでどうしたらいいか迷っています。」というご意見をいただきました。今はプールもあって、大きな重い水筒も加わり、特に月曜日は、上靴や給食着・・・とかさばります。図書室の貸出（ブックバッグ）も今週末まであります。これは傘差し登校に限らず雨の日も同様です。担任の先生方と相談し、荷物をなるべくランドセルの中に入れて登下校できるように**学用品を調節**してもらおうよう再確認しました（置き勉あり）。ご意見ありがとうございます。

■ 「学級通信は、月1回程度にし、校長だよりを増やしますとのことでしたが、保護者としては、**学級通信が見たい**です。担任の先生が一番クラスの子どもたちのことを知っていると思うからです。担任の先生の気持ちも伝わって嬉しいからです。」というとてもありがたいご意見もいただきました。同感です！担任の思いが伝わる学級通信・・・本校の先生方の思いも同じです。しかし、文部科学省から出された「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について」では、「上限在校時間を年間 360 時間（平均 30 時間）月 45 時間とする」とされています。本校も努力をしているところですが、6月の実際を見てみると、45 時間を越えている職員は 14 人中 6 人。それ以外も上限ギリギリで、平均 43 時間を越えています。4月はずっと……。そんな中、何の業務を減らすか。児童に直接関わる業務は絶対に減らすべきではありません。背に腹は替えられず、といったところです。申し訳ありません。**HP も教頭が毎日更新**し学校の様子を伝えています。是非、**お子さんと学校の話**をする時間をたくさんもたれてください。

■ 「週末の校長先生のプリントですが、**希望者だけにするか、月1回程度にしてほしい。**」というご意見もいただき、「週末、お子さんと一緒に問題をみてあげられているのだろうかなあ」と大変感謝いたしました。週末課題は読解力対策の一つとして四年生以上に同じ問題を出しています。もともとは「全国の小学生を対象に発刊されている小学生新聞に関心をもち、読みこなすことができる児童」育成のための手立ての一つとして取り組み始めました。視野を広げること、長文を読むことに対する体力・免疫力をつけること、難解でも根気強く取り組むこと、問題慣れや「条件付き作文」の書き慣れ、などを狙って作問しています。「チャレンジ問題」です。強制ではありませんが、少しずつを積み重ねていくことで、目には見えなくても「読解力」がついていくと考え、課しています。週末の家庭学習の定着も含め、楽しんで当たってもらえればなあと思っています。最近は新聞を購読されていないご家庭も多く、親が新聞を読む姿を見る機会が減っている中、毎日届く小学生新聞を自分から手にして読む児童の姿がなかなか見受けられませんでした。が、最近、新聞コーナーで新聞に目を通して児童を見かけるようになってきました。嬉しい変化です。運営委員会さんも、水曜日に小学生新聞クイズを放送で出してくれています。話材を豊富にもっている児童、視野を広げ、自信をもって自分の意見が言える児童が育ってくればと期待しています。きっと週末、お家の方の手をとりながら問題に取り組んでいるのだろうかあと拝察いたします。その際は、**親子の会話を楽しんで、励ましてあげてください。**どうぞよろしくお願いいたします。

■ 「人数が少ないので、グループを作る感じではなく、**みんなで楽しく遊べる環境**を先生が作ってほしい。」というご意見もいただきました。今週は保健運動委員会さん企画による「**縦割り班対抗ドッチビー大会**」が開かれています。来週まで続きます。プレーする側も応援する側もとても盛り上がっていました。こうしてみんなが力を合わせる体験はとても大切です。ご意見ありがとうございます。一人一人の個性を大切にしながら、少人数ながらも「**協働、挑戦**」で協力していく力、**“One for All, All for One”**の精神での**自治力**を、成長段階に合わせ培っていきたいと思います。(写真はたくさん撮ったのですが、動きが速く、カ



メラマンの腕にも問題があって、楽しそうな様子がなかなか伝えられないのがもどかしいです。)



■ それ以外にも、たくさんのご意見、ありがとうございました。頑張っている先生がたの励みとなる温かい言葉に、「**次からも頑張るぞ!**」と思いを一つにしています。校長も木に登っています。**チーム「ちとせ丸」、児童、保護者、先生方+地域力で、**これからもアットホームに頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

■ 7月2日のHP「学校行事の様子」でもお伝えしていましたが、運動場の遊具「スライダーレール」などの一部が撤去されました。これから、中庭の遊具を含め、夏休み期間に改修工事の予定です。その後何かが設置されるか…。楽しみですね♡



■ 6日、五年生は、北村醤油醸造様より講師をお迎えし「**しょうゆ物知り博士の出前授業**」を行いました。8日(木)にはJA様から大豆作りについて学びます。総合的な学習の一環です。

■ 今日、東部教育事務所より小松原知子先生をお招きし、三年生のクラスで**道徳科の授業研究会**を行いました。



■ 正面玄関を彩っているヒマワリ。これはなかよしさんで育てた成果です。

(↑06.23撮影)